

十西小だより

弥富市立十四山西部小学校

学校だより 第13号 令和6年7月4日



キラキラ集会

6月28日(金)朝のキラキラタイムの時間に、児童会主催のキラキラ集会を開催しました。異学年での交流を深めようと、全学年が体育館に集まり、「進化じゃんけん」を行うという企画です。「進化じゃんけん」とは、カエル→ウサギ→人間と、じゃんけんに勝てば進化するじゃんけんで、最初は皆、カエルからスタートします。カエルはカエル同士、ウサギはウサギ同士、人間は人間同士でしか、じゃんけんできません。カエル同士のじゃんけんで勝てばウサギに進化できます。ウサギ同士でじゃんけんして、勝てば人間になれますが、負ければ、カエルに退化してしまいます。そんなふうに進化や退化を繰り返しながら人間になれるまでじゃんけんを続けていきます。同じ仲間を探してじゃんけんしないといけないので、最初は同じ学年の友達とじゃんけんをしていた子も異学年の子に声をかけ、じゃんけんをする姿が見られました。ゲームを通して楽しい交流ができ、名前の通り、子どもたちの笑顔がキラキラ光る集会となりました。



アサガオ、ミニトマト、ホウセンカ

1年生のアサガオ、2年生のミニトマト、3年生のホウセンカとどれもとても元気よく育ててきています。1年生のアサガオは花も咲き始め、「先生、咲いたよ。見て〜」「〇〇くんのは、紫色だね」など、毎朝の話題に事欠きません。2年生のミニトマトも実がたわわになり、収穫ができるようになってきました。3年生のホウセンカは葉や茎がしっかりしてきて花を咲かせる準備を整えています。植物の成長を楽しみに水やりをせっせと行う子が見られます。また、「つるが長くて、僕より大きいよ」「これはつぼみ？赤が見えるから、赤い花が咲くかなあ」と、「こんなところがこんなふうになっている」と細かいところまで観察をし、発見している子もいます。

夏休み前には、家庭に持ち帰っていただき、観察や収穫を継続していただくこととなります。ご家庭でも植物を慈しむ子どもたちの様子が見られることを願っています。

